平成31年3月26日

会員各位

（一社）神戸市機械金属工業会

精密測定技術

“ものづくり”を支える測定技術

技術交流部会長　太田　稔宏

|  |
| --- |
| 【コース概要】 |
| 測定の基本である“長さ測定”において必要な測定知識と測定方法、測定の際に注意すべき点等について、測定実習を通して習得します。【セミナーで得られるもの】・早く正確に精密に測定することができるようになります。・実践的な間接測定の計算ができるようになります。 |
| **実施日程** | 平成31年5月23日(木)、30日(木)　　９:30～16:30 |
| **定　　　員** | （先着）10名　　定員が少ないため、1社1名までの申込みです。 |
| **対　象　者** | 若手技術者 |
| **実施場所** | 神戸市産業振興センター　８Ｆ　８０１室　(ＪＲ神戸駅より徒歩５分程) |
| **受講料** | お一人様　4,000円（資料代含む） |
| **講　　　師** | 近畿職業能力開発大学校　生産技術科　指導員　　佐藤　桂　氏 　 |
| **お問合せ** | 神戸市機械金属工業会事務局　　担当：塩崎　　TEL078-360-3260 |
| **お申込み** | 2枚目のセミナー申込書を当会までＦＡＸでお送りください。 |

【講師】**佐藤　桂　氏** 　近畿職業能力開発大学校　生産技術科　指導員

【講師から一言】

普段は、近畿職業能力開発大学校で生産技術科の学生の指導やセミナー（精密測定、機械製図、

機械加工等）を担当しています。今回のセミナーでは、能率的測定技能・技術を学んでいただき、

今後の業務に役立てていただきたいと思います。

『精密測定技術』研修申込書

|  |
| --- |
| **【内　　容】** |
| １．コース概要（１）訓練の目的（２）専門的能力の確認（３）安全上の留意事項２．測定の重要性（１）測定と計測について　　　イ．計測と測定　　　ロ．測定におけるトレーサビリティ　ハ．測定と検査 測定データにおける不確かさについて  二．測定データにおける不確かさについて（２）測定の重要性 イ．検査と評価 | ３．長さ測定実習（１）測定誤差の原因と対策 イ．測定環境  ロ．寸法測定の誤差要因 ハ．各要因に対する対策方法（２）測定器の精度と特性 イ．長さ基準とは ロ．測定器の信頼性 ハ．測定器の選択（３）マイクロメータ、デジタルマイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ、てこ式ダイヤルゲージでの測定 イ．構造、取扱い、調整ロ．量子化誤差、器差、アッベの原理など ハ．熱的影響による誤差の測定、断熱効果のある測定器 ニ．ブロックゲージの取扱い４．間接測定（１）質疑応答（２）講評・評価 |

セミナー申込書

平成　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ｎo. | ふ り が な | 年　齢 | ※　備　考 |
| 受講者氏名 |
| １ |  | 歳 |  |
|  |

※セミナーを実施するうえでの参考とさせていただくため、今回、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で[備考]欄にご記入下さい（例：切削加工作業に約5年間従事）。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会社名 |  | 所　属団体名 | 一般社団法人神戸市機械金属工業会 |
| 所在地 | 〒　　　－ | 業　種 | 総合工事業、設備工事業、金属製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、各種商品小売業、情報サービス業、その他（　　　　　　　） |
| 担当者名 | 所属部署 |  | ＴＥＬ |  |
|  | ＦＡＸ |  |
| 申込確認メールをしますので、**メールアドレス**をご記入ください→ | 　　　　　　　　　＠ |

セミナー申込は　FAX　078-360-1457　までお送りください。

応募締切は　平成31年4月25日(木)　ただし、先着順で定員になり次第終了となります。